

一般社団法人 全国知的障害児者生活サポート協会
2022年度第2回理事会
議案審議・報告 概要

報告事項

- (1) 2022年度「生活サポート総合補償制度」会員数の最終報告
中山補償制度アドバイザーより説明がありました。

153,938名が2022年度最終会員数となりました。残念ながら年度会員目標数の155,000人には約1,000人ほど届きませんでした。コロナのため説明会ができなかったことが大きな理由ですが、死亡による退会も大きな理由の1つです。

2023年度は、説明会ができるようになってきているので目標を大きく上回ればよいと考えています。

- (2) ブロック会議報告

田口事務局長より説明がありました。

2023年度から近畿中四国ブロックは、近畿ブロックと中四国ブロックに分かれるので、2023年度から7つのブロックでの開催になります。

- (3) 全サポ緊急理事長諮問会議まとめ

藤田監事より説明後、加藤理事長より補足の説明がありました。

10月より理事長が構成員を選び、月2回、2月までの計10回諮問会議を行い、そのまとめについて報告しました。

議案審議

- 第1号議案 「生活サポート総合補償制度」 課題について

AIG土屋課長から現状についての報告があり、その後JIC渡辺社長から補足説明がありました。

JIC、AIGから今後回答をいただくということで現状報告承認とし、今後のことは検討とさせていただくことになりました。

- 第2号議案 2022年度事業等の評価・反省

田口事務局長より2022年度事業内容、課題について報告いたしました。

第2号議案は提案どおり、承認されました。

第3号議案 2023年度事業計画(案) (田口事務局長)

ア 当会主催事業について(試行事業)

イ 2023年度定時社員総会実施計画(案)

第4号議案 2023年度予算(案) (田村事務局員)

ア サポ協だより送付助成詳細

第3号議案から第4号議案まで続けて提案され、提案どおり、承認されました。

第5号議案 役員の改選

安藤理事が今年度限りでやまゆり理事長を退任するということがあり、来年度の三役会でこの件も含め協議することとなりました。